

# 技術士第二次試験模擬答案用紙

WS7-2 技術士試験突破講座専用

受講者番号	
氏名	
問題番号	問題 I
答案使用枚数	枚目          枚中

技術部門	
選択科目	
専門とする事項	

※

○受講者番号，答案使用枚数，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

1	自然災害から国民の安全・生活を守る取組の課題
1.1	国民の安心・安全確保の課題（国民の安全の観点）
	我が国は、地形が急峻で全国的に脆弱な地質が分布しているなど、大規模な地震災害が頻発し、大きな被害を受けている。こうした地震等の災害を防止するため、社会資本・住宅の耐震化・防災まちづくりの推進が必要である。
1.2	災害予測・情報共有化の課題（災害情報の観点）
	地震や自然災害に備えるためには、地震の予知・洪水氾濫予測が必要であるが現時点では、予知・予測技術が実現されていない。今後、人工衛星の活用、大規模コンピュータ活用、河川氾濫シミュレーションなどの予知・予測の研究開発の推進が必要である。
1.3	迅速な避難体制整備の課題（避難体制の観点）
	近年の豪雨災害は、山地部河川への大量の土砂・流木の流入、中小河川における浸水被害が発生するなど発災時の迅速な避難が必要とされている。迅速かつ安全に避難するためには、河川氾濫・土砂災害発生に関するリアルタイム情報の提供・広報が不可欠である。これに対応するためには、河川水位、氾濫想定等の情報提供、避難施設・避難道路等情報提供が課題である。
2	最も重要と考える課題とそれに対する複数の解決策
2.1	最も重要と考える課題
	最も重要と考える課題は、国民の安全・安心確保である。その理由は、国民の生命・財産の保全が何もの

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字

（記載の注意） 文字を書き込んでいけば次のシートが生成されます。 所定枚数まで書き込んでください。



# 技術士第二次試験模擬答案用紙

WS7-2 技術士試験突破講座専用

受講者番号	
氏名	
問題番号	問題 I
答案使用枚数	枚目 枚中

技術部門	
選択科目	
専門とする事項	

※

○受講者番号，答案使用枚数，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

3.	1	全 て の 解 決 策 を 実 行 し て も 生 じ う る リ ス ク																	
		解 決 策 を 実 行 し て も 生 じ う る リ ス ク は 、 コ ス ト が か																	
		か る こ と 、 専 門 技 術 者 が 不 足 す る こ と で あ る 。																	
3.	2	解 決 策 を 実 行 し て も 生 じ う る リ ス ク へ の 対 策																	
		解 決 策 実 行 で 生 じ う る リ ス ク へ の 対 策 の う ち 、 コ ス																	
		ト が か か る こ と へ の 対 策 は 、 公 共 事 業 の 採 択 を 行 け る																	
		こ と 、 P F I / P P P 等 の 民 間 資 金 を 活 用 す る こ と で あ る 。																	
		専 門 技 術 者 が 不 足 す る こ と へ 対 策 は 、 建 設 業 界 以 外																	
		の 業 界 か ら 労 働 者 を 雇 用 す る こ と 、 女 性 ・ 外 国 人 技 能																	
		者 な ど を 雇 用 す る こ と 、 一 度 退 職 し た 高 齢 技 術 者 等 を																	
		再 雇 用 ・ 活 用 す る こ と な ど で あ る 。																	
4		業 務 遂 行 に 当 た り 必 要 と な る 要 点 ・ 留 意 点																	
4.	1	技 術 者 倫 理 か ら 必 要 と な る 要 点 ・ 留 意 点																	
		技 術 者 倫 理 の 観 点 か ら 必 要 と な る 要 点 は 、 技 術 士 倫																	
		理 綱 領 の 遵 守 、 公 衆 の 安 全 、 健 康 及 び 福 利 の 最 優 先 で																	
		あ る 。																	
		留 意 点 は 、 中 立 公 正 の 立 場 、 継 続 研 鑽 、 C P D の 実 施 、																	
		若 手 技 術 者 の 育 成 等 で あ る 。																	
4.	2	社 会 の 持 続 可 能 性 か ら 必 要 と な る 要 点 ・ 留 意 点																	
		社 会 の 持 続 可 能 性 か ら 必 要 と な る 要 点 は 、 地 球 環 境																	
		保 全 、 S D G s の 目 標 達 成 、 野 生 動 植 物 保 護 、 生 態 系 の																	
		保 全 、 C O <sub>2</sub> 排 出 量 削 減 等 で あ る 。																	
		留 意 点 は 、 地 域 の 環 境 保 全 、 地 域 の 生 態 系 ネ ッ ト ワ																	
		一 ク の 保 全 、 地 域 の 歴 史 ・ 文 化 の 尊 重 等 で あ る 。																	
		以 上																	

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24字×25字

(記載の注意) 文字を書き込んでいけば次のシートが生成されます。所定枚数まで書き込んでください。